



# がいぎかい

令和2年10月25日発行  
★議会活動をわかりやすくお伝えします

## 今月の見どころ

【特集】輝く仲間たち	2ページ
令和2年 第3回定例会	4ページ
委員会レポート	10ページ
ここが聞きたい 一般質問	11ページ
令和2年 第3回臨時会	15ページ



# 特集 輝く仲間たち (第3回)

毎回、市内でがんばる方々に登場していただきます。  
今回は、「敷島台ささえ合いの会」です。

## 地域住民のボランティアによる 助け合い・ささえ合う地域づくり 「誰もがいつかは高齢者」

### 立ち上げの経緯、構成メンバー、課題等

**小野** 敷島台自治会は、高齢化が進み、高齢化率も50%以上となっており、「ささえ」が必要となっています。平成30年から市が主催の地域フォーラムIN甲斐市等に参加し、2025年問題に大きな関心を持ち、フォーラムに参加した自治会役員、防災委員、民生児童委員、楽寿会(老人クラブ)が中心となり、平成30年11月に「敷島台ささえ合いの会」を立ち上げました。

平成31年4月から、地区に隣接する特別養護老人ホーム「敷島荘」から無償でワゴン車を借りての買い物支援をスタートさせ、その後、枝木の剪定、草取り、有価物や粗大ゴミ回収等の生活支援も行っています。



買い物を支援する様子

支援をスタートしてから、1年半以上経過していますが、今後は更に「ささえ」を必要としている人を募り、また、どんな「ささえ」が必要なのかを探っていかなければなりません。

引き続き、行政をはじめ、社会福祉協議会や各種関係団体のバックアップをお願いします。

### やりがい

**一瀬** 敷島台ささえ合いの会は、平成31年4月にスタートし、まだ日も浅いのですが、女性は草取り、男性は枝木の剪定や粗大ゴミの回収と作業を分担しています。

最初に依頼を受けた時は、心配な点はありませんでしたが、利用者に本当に喜んでいただき安心しました。これからも、会員の皆さんと力を合わせて、体の動く間は協力させていただきたいと思っています。

**浅川** 買い物支援は、スーパーやホームセンター、個人商店を廻り、食料品や日用品を買う場合が多いですが、利用者の要望などにより市役所などにも寄ることもあります。

利用者からとても感謝していただき恐縮しています。



取材当日、参加した敷島台ささえ合いの会の皆さん(会員総勢31名)

### 利用者の感想

**Aさん** 枝木の剪定、草取り、有価物・粗大ゴミ回収等を利用していますが、私も高齢になり自分一人で出来ないため、会員の皆さんが代わりに行っていただき、大変助かっています。とても感謝しています。

**Bさん** 買い物支援を利用させていただいていますが、車でお店まで送迎してくれるので、自分で欲しい物を直接選び、購入できるため本当にありがたいです。

また、商品が分からない時などは、一緒に探していただき、会員の皆さんには大変感謝しています。他自治会の友人などからは、とても羨ましがられています。



庭木の剪定作業風景



活動報告および意見交換会の様子(令和元年10月)

# 令和2年第3回定例会

## 定例会のあらまし

令和2年第3回定例会は、8月25日から9月11日までの18日間の会期で開かれました。今定例会では、市長から条例改正、補正予算および決算の認定などの議案が提出され、全て原案どおり可決および認定されました。また、10人の議員から一般質問が行われました。定例会の様子は、議会ホームページで録画映像を配信していますので、ぜひご視聴ください。

甲斐市議会だより(かいギカイ)では、主な内容をピックアップしてお知らせします。第3回定例会の詳しい内容は、こちらをご覧ください。▶



## 補正予算

令和2年度 甲斐市一般会計補正予算(第4号)  
 敷島南小学校および双葉中学校の大規模改修に係る委託料および工事費他、ふるさと応援寄附金の増額に伴う寄附者への贈呈品に係る経費等 5億5,760万6千円増額



## 主な内容

**ふるさと応援寄附金事業**／1億7,182万6千円増額

ふるさと応援寄附金の増額に伴う寄附者への贈呈品に係る経費等

**地方創生事業**／3億2,290万8千円減額

(仮称)甲斐市フラワーパーク&ミュージアム整備運営事業の白紙撤回に伴い、緑化センター跡地活用事業に係る経費

**商工振興事業**／1,500万円増額

新分野参入、人材確保・育成等の補助に係る甲斐市小規模企業者持続化補助金の実施に伴う経費等

**小・中学校費**／6億132万6千円増額

敷島南小学校屋内運動場大規模改修に係る委託料および工事費(3億5,952万4千円)  
 双葉中学校校舎大規模改修(トイレ・更衣室増築)に係る委託料および工事費(2億4,180万2千円)



敷島南小学校屋内運動場



双葉中学校校舎

## 特別会計補正予算

令和2年度	甲斐市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	4千円増額
令和2年度	甲斐市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	174万円減額
令和2年度	甲斐市介護保険特別会計補正予算(第2号)	237万6千円減額
令和2年度	甲斐市地域し尿処理施設特別会計補正予算(第1号)	20万6千円増額
令和2年度	甲斐市水道事業会計補正予算(第1号)	989万1千円増額
令和2年度	甲斐市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	192万円減額
令和2年度	甲斐市下水道事業会計補正予算(第1号)	539万円減額

## 主な内容

**水道事業会計**／989万1千円増額

竜王地区の市道新町本線道路改良工事に合わせ、配水管布設工事を施工する経費等

## 今定例会で可決された条例

- 甲斐市税条例の一部改正
- 甲斐市手数料条例の一部改正

## 請願結果

件名	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書
提出者	甲斐市PTA連絡協議会 会長 深沢 勝彦 甲斐市公立小中学校長会 会長 廣瀬 昇 甲斐市公立小中学校教頭会 会長 増坪 広夫 山梨県教職員組合中巨摩支部執行委員長 佐藤 栄志
紹介議員	滝川美幸
議決結果	採択(全会一致) 国(内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣)に意見書を提出

## 議員発議により国に意見書を提出

件名	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
提出者(各会派代表者)	創政 甲斐クラブ 内藤 久歳 新 政 会 秋山 照雄 公 明 党 保坂 芳子 甲斐市民クラブ 齊藤 芳夫 進 和 会 金丸 寛 颯 新 ク ラ ブ 有泉 庸一郎 日本共産党甲斐市議団 松井 豊
議決結果	可決(全会一致) 国(内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、一億総活躍担当大臣)に意見書を提出

# 令和2年度 甲斐市一般会計 追加補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症対策で、市が実施している「安心甲斐・市民支援事業」の関連経費や、信玄堤の治水構想について、国・県・大学と連携して調査研究を行うための経費等 9億678万円増額

## 主な内容

**ウォッシュブルマスクの配布**／1億306万9千円増額

3歳以上の市民に、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に備えて洗えるマスク(1人3枚)を配布

**エコバッグの配布**／9,417万8千円増額

消費喚起のため、買い物等に使用する人気エコバッグを1世帯1枚配布

**新生児への10万円給付**／6,958万7千円増額

特別定額給付金の対象外となる令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児に対し、10万円を支給

**子育てかいてきBOXの配布**／1,843万5千円増額

ウォッシュブルマスクの配布対象とならない0歳から2歳までの子どもに対し、紙おむつやおしりふき等の必需品セットを配布

**任意インフルエンザ予防接種費用の助成**／4,435万3千円増額

インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念される中、発症や重症化を未然に防ぐため対象者を拡大して、任意インフルエンザ予防接種費用の一部を助成

**中小企業および個人事業主への支援**／4億2,662万4千円増額

国の持続化給付金の給付を受けた市内事業者に対し、事業継続を支えるための上乗せ給付金や家賃補助等の支給

**公共施設へのサーマルカメラの設置**／1,576万円増額

不特定多数の人が集まる公共施設(庁舎本館および新館、各支所、各図書館、公立6保育園)に、体表面温度測定器(サーマルカメラ)を設置

**避難所における備蓄品の整備**／2,405万7千円増額

避難所における感染防止対策として、パーティション・ダンボールベッド・アクリル板等の備蓄品を整備

**河川治水などの研究を実施するための経費**／450万円増額

信玄堤を後世に伝えるため、現状把握と河川治水について国・県や山梨大学と連携して調査研究を実施

## 物品売買契約締結

**契約概要** 国のGIGAスクール構想に係る学校ICT環境整備のための機器の購入

件名	公立学校情報機器購入事業 小中学校学習者用コンピュータ購入
契約の方法	一般競争入札による契約
契約金額	2億8,079万202円
契約先	リコージャパン株式会社 販売事業本部 山梨支社BP公共営業部部长 岩間 重仁

※市の条例により、予定価格1億5,000万円以上の工事または製造の請負、予定価格2,000万円以上の不動産、物品購入等の契約は、議会の議決が必要とされている。

## 議員発議

**否決** フラワーパーク&ミュージアム事業経過の事務手続の調査に関する決議の件

提出者：金丸 寛 議員 賛成者：谷口和男 議員 松井 豊 議員 小浦宗光 議員

発議第2号「フラワーパーク&ミュージアム事業経過の事務手続の調査に関する決議の件」は、議員から地方自治法第100条に基づき決議案が提出されましたが賛成少数のため否決されました。



提出者による提出理由の説明

## 賛成討論

谷口和男 議員

フラワーパーク&ミュージアムは、市民および議会の反対で白紙撤回されたが問題点を検証する必要がある。①2016年の補助申請書を黒塗りで隠蔽した理由②2017年の市民アイデアが申請書と酷似し関係者による応募の疑い③甲斐市商工会案を前提に計画を進めた疑い④業者名を隠した理由⑤議会での市長答弁が不可解⑥アドバイザー業務で市民の意見が無視された事情⑦市議会での議論より前に債務負担行為の設定を提案した理由など議会として説明する必要があることから、フラワーパーク&ミュージアム事業経過の事務手続の調査に関する決議案について賛成である。

## 反対討論

秋山照雄 議員

本事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う対策を最優先に考え、事業の白紙撤回を求めた議会の判断と、最終的に白紙撤回を決定した市長の御明察であったことを改めて感じている。また、事業者決定においては、大手企業を含むグループから応募があり、各分野の専門家による審査委員会を設置するなど、公平・公正な手続きにより進めて来たもので、発議にあるような不正行為など不可能であり、断じてあり得ないことから、フラワーパーク&ミュージアム事業経過の事務手続の調査に関する決議案について反対である。

小澤重則 議員

本事業は、県が施設の廃止を打ち出し、存続を求める市民や県民の要望をきっかけに広く活用アイデアを募集し、PFI導入可能性調査、事業化支援アドバイザー業務など、その過程について常に情報が発信され、適切に進められて来たとして理解している。提出された発議の提案理由は、「計画について市民および議会に対して虚偽の説明や答弁等を行ってきた疑義が見受けられる」「市民や議会を欺いてきた疑義がある」とある。本議会においても特別委員会を設置し、事業の調査検討、慎重審議を重ねて来たので、説明責任は十分果たされている。百条委員会の設置は全く適当ではないことから、決議案について反対である。

## 議員の辞職、委員会構成および一部事務組合議会議員の変更

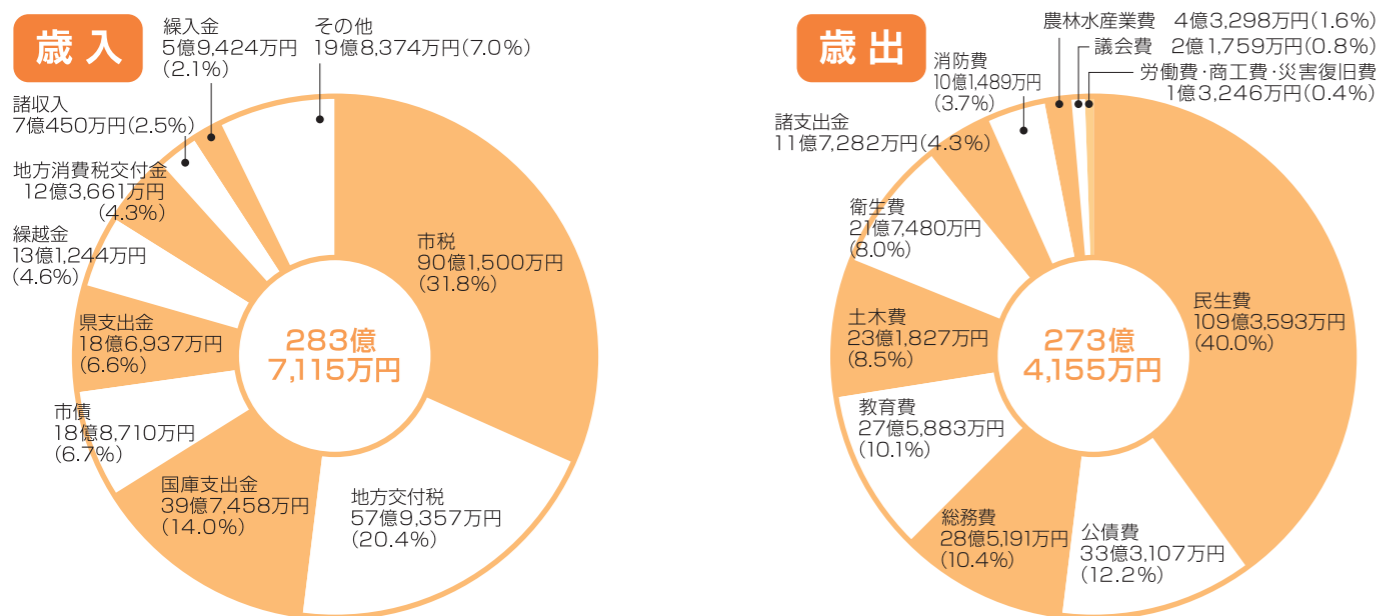
令和2年9月3日付けで横山洋介氏から議員辞職願が提出され、同日、本会議において辞職が許可されました。議員辞職に伴い、議会運営委員会委員および峡北広域行政事務組合議員に欠員が生じたため、次のとおり新たに委員等の選任が行われました。なお、所属しておりました厚生環境常任委員会については、1名欠員の6名構成となります。

● 議会運営委員会 委員 金丸 寛 ● 峡北広域行政事務組合 議員 小浦宗光

令和元年度 決算

# 一般会計歳出 273億4,155万円を認定

令和元年度一般会計決算は、決算審査特別委員会で審査後、討論の末、認定となりました。



令和元年度 会計別決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度への繰越財源	実質収支額	
一般会計	283億7,115万円	273億4,155万円	10億2,960万円	3億3,252万円	6億9,708万円	
特 別 会 計	国民健康保険	70億7,928万円	69億8,517万円	9,411万円	0円	9,411万円
	後期高齢者医療	7億6,182万円	7億6,088万円	94万円	0円	94万円
	介護保険	48億6,372万円	47億5,390万円	1億982万円	0円	1億982万円
	介護サービス	1,232万円	1,171万円	61万円	0円	61万円
	住宅新築資金等貸付事業	112万円	92万円	20万円	0円	20万円
	簡易水道事業	8,874万円	8,316万円	557万円	0円	557万円
	地域し尿処理施設	1,372万円	1,282万円	90万円	0円	90万円
	農業集落排水事業	1,739万円	1,717万円	21万円	0円	21万円
	下水道事業	22億6,349万円	22億2,607万円	3,741万円	0円	3,741万円
	合併浄化槽事業	1,617万円	1,616万円	1万円	0円	1万円
水道事業会計	10億3,204万円	10億2,608万円	596万円			

※水道事業会計での支出額に不足する額は、過年度分および当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額で補填しました。

# 市民の暮らしにどう生かされた？

決算審査は、委員19人による決算審査特別委員会(委員長 有泉 庸一郎議員、副委員長 清水 和弘議員)を設置し、9月3日から9日までの延べ5日間、審査を行いました。主な使い道は次のとおりです。

これからのまちづくり

- バイオマス産業都市推進事業 ..... 2,655万円
- 双葉水辺公園災害復旧工事 ..... 370万円
- 道路維持改良事業・河川維持事業 (市道、水路小改良、小補修工事等) ..... 8,225万円

福祉・子育て・教育

- 自立支援給付事業(障がい者の介護給付費等) ..... 15億2,860万円
- 双葉西保育園建替工事関係 (建替工事、周辺整備工事等) ..... 2億4,692万円
- 認定こども園・保育園等事業 (認定こども園等への運営費補助金等) ..... 20億8,900万円
- 双葉地区小中学校空調設備工事 (双葉東小、双葉西小、双葉中) ..... 1億9,380万円
- 小学校プール改修工事(竜王北小、竜王西小) ..... 4,868万円

防災・防犯対策

- 避難所用備品・非常用備蓄食料購入費 (寝袋、投光器、アルファ米等) ..... 660万円
- 防犯対策推進事業 (青色防犯パトロール業務委託、防犯灯設置工事、防犯維持管理費等) ..... 2,567万円



決算審査特別委員会の様子

一般会計決算について討論がありました

賛成討論

清水和弘 議員

増加する社会保障関係経費に的確に対応し、市民福祉の向上に努める中で、政策課題の着実な推進と健全財政の堅持を基本とし、主要事業である公園整備事業や保育園建替事業などを執行するとともに、「創甲斐教育」、「甲斐市版ネウボラ事業」の推進、双葉地区小中学校の空調設備工事など、様々な分野において、効率的・効果的な予算執行がなされている。本市の将来像である「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現に向け、将来を見据えた的確な判断と、新型コロナウイルス感染症や増加する自然災害に対する臨機応変な対応と実行力を備えた財政運営に期待する。

反対討論

松井 豊 議員

一般会計の主要指標は概ね良好に推移しているが、収支について幾つかの点を指摘する。歳入では、市民の消費税納税分約120億円に対し、消費税交付金は12億3,600万円で、高齢化社会の社会保障にあてる本来の消費税徴収の目的を果たしていない。また、サテライト双葉の公営賭博売上金の収入は納付できない。歳出では、行政サービスの根幹をなす正規職員の人件費が県内最下位であること。商工費の充実と住宅リフォーム助成制度を導入すること。医療費については、小学6年生までの窓口無料を中学3年生までにするのと同時に、高校3年生まで拡大すること。子どもの貧困の状況を考慮し、義務教育における給食費の段階的無料化・困窮度による軽減措置に着手すべきである。さらに、国に対し、地方財政のさらなる充実を強く働きかけること。

# 委員会レポート

## 総務教育常任委員会

**企画管理費** 1億7,182万6千円増額

**概要** ふるさと応援寄附金事業の寄附金増額に伴い事務費等の経費を増額

**Q** 本市の返礼品の人気商品は

**A** シャインマスカット、バウムクーヘン、ワインなどが人気である。

## 甲斐市ふるさと応援寄附金年度別一覧

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度*
件 数	1万1,333件	2万4,207件	5万112件	5万5,000件
寄附金額	2億1,413万円	4億3,223万円	8億4,208万円	8億5,000万円

\*令和2年度は見込み件数および見込み金額

## 厚生環境常任委員会

**予防接種事業** 752万円増額

**概要** 予防接種法の一部改正に伴い、8月1日以降に出生した乳児を対象に、10月1日からロタウイルスワクチン接種が定期接種化されることによる関連経費を増額

**Q** 周知方法は

**A** 対象乳児の保護者への通知、また、健康増進課および敷島・双葉支所市民地域課窓口、市ウェブサイト・市広報誌、乳幼児健診の際に周知する。

## 建設経済常任委員会

**緑化推進事業** 129万円増額

**概要** 「生け垣・花壇設置補助及び危険ブロック塀等撤去補助」として、住宅や事業所の公道に面した部分に補助要件に該当する生け垣や花壇を新設する場合や、ブロック塀等から生け垣・花壇につくりかえる場合の取壊し費用の一部を補助(令和5年8月31日までの申請が補助対象)

**Q** 今年度の補助件数は

**A** 4月～8月の4か月間で11件(生け垣1件、危険ブロック10件)と増加している。昨年度は1年間で14件(生け垣2件、花壇1件、危険ブロック11件)である。



\*写真はイメージです

# 一般質問

ここが聞きたい

第3回定例会では10人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。  
なお、議会ホームページで、一般質問の録画映像を配信していますのでご覧ください。

録画映像のQRコードは  
こちら



甲斐市議会 議会中継

検索

一般質問の詳細な内容については各議員のQRコードからご覧いただけます。

## 災害対策について



**秋山照雄** **Q** 水害時避難行動タイムラインの策定と周知は。

**A** 市が発令する避難情報を基に家族や居住地域の状況等により、自らの判断で早めの目安と避難行動を設ける自主防災計画であり、今後、水防訓練等を通じて自治会、自主防災組織に啓発活動を進めて参りたい。

**Q** 災害時における仮設住宅の建設場所と規模は。

**A** 建設地は、赤坂台総合公園、島上条公園、双葉体育館駐車場他、3カ所の計6カ所で446戸分を建設予定。

**Q** 災害ゴミの一時的搬入場所は。

**A** 集積所として西八幡管理地、敷島総合公園駐車場、双葉水辺公園駐車場の3カ所を予定。

**Q** ソーシャルディスタンスを確保した場合の避難所受入れ人数は。

- A** 屋内施設22カ所で約15,000人が受入れ可能。
- Q** 入りきれない場合の避難所以外の受入れ施設は。
- A** 近隣公共施設や協定を締結した施設等に受入れ予定。
- Q** 避難所以外の施設のコロナ対策備品等の備蓄状況は。
- A** 指定避難所と備蓄倉庫に分散保管してある備蓄品の配送や、応援物資にて対応。



## その他質問項目

- 災害時の職員配置について
- 公共施設におけるブロック塀等改修について
- 児童生徒に対する危険箇所の指導について
- ブロック塀撤去の補助制度の実績について



## 教育現場における新型コロナウイルス感染症対策について



**滝川美幸** **Q** 休校の影響で遅れている年間カリキュラムの対応は。

**A** 文部科学省のガイドラインや県教育委員会から例示されたモデルプランに基づき再編成を行い、学校行事の見直しにより必要な授業時間数が確保できている。

**Q** 長い休校を余儀なくされたため、食生活や生活リズムの乱れによる精神的な問題を抱えている児童生徒の把握はしているのか伺う。

**A** 一部には、休業中の生活リズムの乱れや意欲の低下により、欠席が増えている児童生徒がいるとの報告もある。一人一人の心に寄り添った指導を行うとともに、外部の専門機関とも連携し、組織的な対応をしていくよう、各学校に指導をしているところである。

**Q** 学校生活の中でのコロナ対策は十分に指導が行き届いているのか伺う。

**A** 「甲斐市立小中学校における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」に基づき、防止対策の徹底を図っている。児童生徒が自ら主体的に行動を取れる指導も行う。

**Q** 修学旅行の実施についてどのように考えているのか伺う。

**A** 安全・安心を最優先に各学校に対し、実施にあたり感染状況を見極めながら判断するよう、指導助言していく。



## その他質問項目

- 洪水ハザードマップの見直しについて
- 浸水想定区域内の緊急避難所見直しについて
- 社会教育委員の位置づけ、構成について
- 教育委員会からの諮問答申の実績について





### 新・洪水ハザードマップについて

Q 浸水想定区域内にある施設における緊急時の避難体制はどうか。

A 高齢者などの要配慮者が利用する介護施設は、法令により避難確保計画の策定・訓練の実施が義務付けられており、計画に沿った避難体制が取られる。市では今後、介護施設を対象に防災研修を開催し、避難確保計画の見直しや災害時における各施設の取り組みに対し、支援を行っていく。

Q 九州などの豪雨災害では、コロナ禍の状況下での自然災害への対応という問題が現実となった。様々な事例より、新たになった問題点や学ぶべきことはあるか。

A 新型コロナウイルス感染症と災害対応において、最重要とすべきは避難所の運営であると考えられており、感染予防のための密を避ける対策と、避難所での集団生活の両立が課題である。具体例として、コロナ感染対策として高い仕切りを設置することにより、換気しにくくなり熱中症の発生原因となっていることも指摘されている。また、県を越えたボランティア活動ができない状態にもなっており、人的な資源不足が復旧を阻害している要因にもなっていることから、今後は、地域防災計画等の職員配備体制等の見直しも進めていく。



#### その他質問項目

■ 災害時に於けるトイレの準備について



### ひとり親家庭に対する支援策について

Q ひとり親家庭における子育てのための生活支援策は。

A 相談窓口としては、家庭児童相談室で4人の相談員が母子父子自立支援員を兼務し相談業務にあたっている。安心して子育てができる環境を整備し、また保育所や放課後児童クラブへの優先入所などの支援を実施している。

Q 経済的に厳しいひとり親家庭への就業支援は。

A ひとり親家庭が自立するためには安定した職業に就くことが大事であり、就業に有利な資格取得が有効である。資格取得のため養成講座を受講する間の生活費の支援や、就業に有利な資格取得講座の受講料の一部を負担している。

Q 養育費を確保するための相談や、公的な書類作成費補助の支援策は。

A 養育費に関する相談は、無料相談の法テラス山梨を紹介し、その後、県の弁護士協会へ繋げている。子どもを貧困から守るため、養育費を確実に受け取るための公的な書類作成費補助については、他市の状況や先進事例を研究していく。

Q 経済的な支援策は。

A 児童扶養手当の支給、ひとり親家庭医療費の助成を行い低所得の場合、保育料や放課後児童クラブ利用料の軽減を行っている。



#### その他質問項目

- ひきこもり相談の受け入れ体制について
- ひきこもり支援対策の事業内容について
- 社会復帰に向けた居場所づくりについて
- 8050問題に対する取り組みについて



### 新生児に10万円支給について

Q 国の特別定額給付金の基準日以降に生まれ、支給の対象外になった新生児（4月28日から来年4月1日までに生まれた）にも1人当たり10万円を支給してはどうか。

A 保坂 芳子

日々命を守る闘いの妊産婦へ寄り添うためにも実現すべきではないか。

A 今まで以上に市民の皆さまの生活に寄り添い、出産された家庭の経済的な負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支援するためにも、「甲斐市新生児臨時特別給付金」として、国の地方創生臨時交付金の有効活用を図り、事業の実施に向け取り組んで参る所存です。

Q コロナ禍による出生数の影響は。

A 妊娠届出数が昨年同時期に比べ63人減少しており、この状態が続けば9月以降出生数が減少すると推測される。

Q コロナ禍での育児に対してはどのような指導助言またはマニュアルがあるのか。

A 市内9割近い母親がSNSから育児情報を収集しており、現在効果的な子育て支援アプリの導入に向け、関係部署と検討を図っている。また、アプリ機能を活用し、支援が必要な人に対し早期介入に繋げるような仕組みづくりの整備に向け専門医師とも連携を図り検討している。



#### その他質問項目

- 被災者支援システムの活用について
- 重度心身障がい者医療費新システムについて
- 視覚障がい者に「暗所視支援眼鏡」について
- 「自筆証書遺言保管制度」の周知について



### 健康づくりの推進について

Q 当市ではどのように取り組んでいるのか。

A 有泉 庸一郎

本市では、市民の健康寿命を延ばし、一人ひとりの充実した日常生活と豊かな人生の基礎である健康づくりを市と市民が協働して進めることを目的として、「甲斐市第3次健康増進計画・第2次食育推進計画」に基づき、各ライフステージ別の課題に沿って取り組んでいる。

Q 65歳以上の人口が25%近くを占める超高齢化少子化社会を迎え、医療費や介護費が増加し、若い世代の負担は増える一方です。そこで、高齢者の食生活に関する指導や適度な運動の勧め、社会参加の推進など健康寿命の延伸に繋がる、市が取り組んでいる事業等を具体的に。

A 健康寿命の延伸は社会保障費の抑制にも繋がる重要な課題として捉えている。そのため本市では、高齢者が自身の健康づくりに関心を持ち、気軽に参加できる事業として、「いきいきサロン」において市民が主体となっていく「いきいき百歳体操」、プールを利用した「らくらくかんたん運動教室」等を開催し、多くの皆さんに参加をいただくと共に、社会参加推進事業として実施している「高齢者と子どもの帰る道ふれあい事業」にも35団体から約450人の皆さんにご協力を頂いている。



#### その他質問項目

- 木質バイオマス発電事業の現状について
- 生ごみの減量化、資源化の取り組みについて
- 循環型社会の確立の取り組みについて



### 県緑化センター跡地活用と疑問点について

Q 緑化センターは6年間閉鎖されている。樹木を生かした無料公園として、整備すべきだ、市長の考えは。

A 谷口 和男

具体的な活用策や事業方法、内容等を検討して参りたい。

Q ノンサーズコレクション社長とは、「2017年に初めて会ったとのことだが、16年採択の事業申請書の黒塗りだった部分に「ノンサーズコレクション・後藤みどりとは、概ね合意済みである」とある。16年に計画確定していたのではないのか。

A 市議会において議論を重ね、決定したものであります。

Q 16年に合意したのなら、17年に社長と市長が初めて会ったとの答弁と矛盾していないか。

A 市商工会が関係者の意向を把握したことから概ね

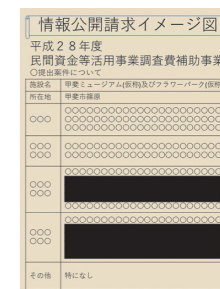
合意済みと記載した。矛盾しない。

Q 市民アイデア募集の採用案と、申請案がそっくりだ、商工会関係者の応募ではないか。

A 個人情報なのでお答えできません。

Q 業者募集の前に債務負担行為の設定がされた。事実上落札業者が決まっていたのでは。

A 専門家を県内外から委嘱し、審査基準も公表してきた、恣意的な決定は断じて不可能である。



#### その他質問項目

- 新型コロナウイルス感染症拡大予防について
- 学校でのコロナ感染予防について



### コロナ禍の中でも産業経済の発展をについて

Q 甲斐市における中小企業への支援は、国県の支援ともかかわってどのような状況か。

A 松井 豊

国の臨時給付金を活用し、市内の登録店で使用する1人1万円の商品券を市民全員に配布して活性化を図る。

Q バイオマス発電の延期の原因となった民間企業の倒産の原因は。また長期にわたる林材供給の見通しは。

A 同社の倒産理由は業績低迷による資金繰りの悪化で、現在、他の林業事業者の増量と県内外の新たな業者を探しており、不足分が確保されれば、20年間の林材供給の覚書を締結して発電事業を実施していく。

Q 発電は燃焼エネルギーの25%しか電気に転換できない。温水利用(百楽泉・給食センター)は何%か。市独自の温水利用(養殖・果樹栽培)で食料自給率の向上を。

A 周辺施設への熱供給は1%の見込み。養殖や果樹栽培等への温水利用は、農業振興の一環として研究していく。

Q 八木羽湖の改修が完了し、茅ヶ岳東部広域農道の建設が進行している。市中北部振興の施策を検討すべき。

A クラインガルテンを中心とした都市農村交流の推進や棚田イベントと併せて、インフラ整備の早期完了を視野に入れながら、新たな施策の検討を関係団体等と行う。



#### その他質問項目

- コロナ禍の中で生活保護の状況について
- 障がい者福祉作業所の収入状況について
- 障がい者優先調達法の役務の取り組みについて
- 1人親家庭への支援について



# 令和2年第3回臨時会

## 臨時会のあらまし

令和2年第3回臨時会は、8月6日の1日間の会期で開かれました。市長から補正予算および農業委員会委員の任命の件の議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決・同意されました。

## 令和2年度 甲斐市一般会計補正予算(第3号)

新型コロナウイルス感染症対策経費等 5億2,442万6千円増額

### 主な内容

#### ひとり親福祉事業 / 8,429万5千円

低所得のひとり親世帯を支援するため、ひとり親世帯臨時特別給付金(5万円)を支給する経費

#### 市単独学校教育支援員等配置事業 / 3,188万7千円

- ①学力向上を図るために、多様な地域人材を学力向上支援スタッフとして小中学校に配置する経費
- ②授業準備の補助等、教員の業務を補助するスクール・サポート・スタッフを小中学校に配置する経費

#### GIGAスクール構想に係る学校ICT環境整備事業 / 3億8,624万4千円

- ①全児童生徒と教師用のPC端末を整備する経費
- ②インターネットを活用した授業を行うため、各学校から直接インターネットに接続できる環境を整備する経費
- ③感染症等で長期間、臨時休業となり、学校と家庭でオンライン授業を行う際に、Wi-Fi環境のない家庭に貸し出すモバイルルーターの購入経費



学力向上支援スタッフによるきめ細かな指導の様子



現在のパソコン教室の様子

## 新しい農業委員が決まりました(任期 令和2年9月1日～令和5年8月31日)

議席番号	氏名	担当地区
1	中村 敬一	双葉地区(新田、菖蒲沢)
2	花田 弘樹	双葉地区(横町、寺町、双葉仲町、上町、旭台)
3	有泉 善人	双葉地区(東部、塩崎町、田畑、中村条、上郷、米沢、笠石、田畑団地)
4	山本 重高	敷島地区(大下、中下、中村、久保、藤の木、打返、漆戸、獅子平、上菅口)
5	小林 令二	双葉地区(双葉新町、緑ヶ丘、下志田、上志田)
6	山本 修	敷島地区(窪田、中島、寺平、千田)
7	雨宮 良文	双葉地区(希望ヶ丘、滝坂、大屋敷、下宿、上宿、双葉堅町、高原団地、登美団地、高山台、桃花の街、藍色の街、杏色の街、萌黄の街、響が丘団地)
8	柳本 利徳	双葉地区(金剛地、滝沢、駒沢、唐松団地)
9	小林 豊	双葉地区(富士見台、山本、岩森、つくし野、上の山)
10	齋藤 哲	竜王地区(竜王1～4区)
11	窪田 真己	敷島地区(下菅口、安寺、神戸、前屋、下福沢、上福沢、下芦沢、本村、小川、平見城、大明神)
12	雨宮 義臣	敷島地区(牛匂、境北、境南、上町北)
13	坂本 通	竜王地区(富竹新田1～4区、竜王仲町区、竜王新町1～7区、名取区)
14	猪股 義雄	双葉地区(大袋、団子)
15	山田 一廣	敷島地区(大下条西、大下条東、大下条南、長塚、さつき野、松島団地)
16	小宮山 敏春	竜王地区(上八幡区、中八幡区、下八幡1～3区、玉川東区、玉川西区、八幡新田1～2区、月林区、南区、玉川団地1～2区)
17	鶴田 重雄	竜王地区(上篠原、古村区、新居区、仲新居区、田中区、田中2区、万才1区、万才東区、榎東区、榎西区)
18	山本 賢治	敷島地区(大久保、天狗沢、敷島台)
19	神澤 安行	敷島地区(上町南、敷島堅町、大栄、西町、敷島仲町、東町西、東町中、東町東、川辺町、宮地、町屋、町屋南、敷島新町、寺前、事業団)



## 甲斐市の次世代に向けての政策について

伊藤 毅

Q スマート自治体について、国は2040年までに、スマート自治体(AIやRPAを活用して業務自動化により市民サービスの向上の推進)の実現を目指している。本市の将来像はどのように考えるか。

A 業務の効率化が図られ、職員の「心」と「時間」にゆとりをもたらし、今以上の市民サービスを提供することができる。本市は2020年代の実現を目指す。

Q 災害について、武田良太防災担当大臣と信玄堤の現地視察を行っていたが、市民を守る信玄堤、新しい取組はあるのか。

A 「令和の治水構想」と題し、国・県・山梨大学と連携し、令和の時代における技術を活用した現状を保ち水害に強い治水工法について、調査研究を行う。

Q GIGAスクールについて、目的として「世界で活躍する人材育成」もあると考えるが、並行して本市独自の「英会話」の教育も進めてはどうか。

A グローバル化が進む現代社会において、国際共通語である英語力の向上は極めて重要である。今後も小学校外国語活動および外国語科、中学校英語科の授業の充実やALTの有効活用を図り、英語教育の推進に努めていく。



### その他質問項目

- 高齢者福祉について
- 「5G」について



## 公文書の情報公開制度について

金丸 寛

Q 公開すべきかどうかの判断は誰が行うのか。

A 対象公文書を作成した担当部署において公開・非公開の判断を行い、情報公開制度主管課である総務課と協議のうえ甲斐市事務決裁規定に基づき意思決定をしている。

Q 公開された文書に満足できない場合(黒塗り等)は。

A 開示決定等があったことを知った日の翌日から3ヶ月以内に審査請求を行うことができる。

Q 甲斐市情報公開審査会の構成員は。

A 甲斐市情報公開条例の規定により、5人以内で組織することになっており、現在、4人の委員(弁護士等)である。

Q 審査会の答申が公開すべきものとした場合の対応は。

A 当然、審査会からの答申は尊重すべきと考える。

Q 「答申」を踏まえ、開示・非開示の判断を再度行う場合、開示であれば、請求者は納得するが、非開示となった場合は納得しないと思う。その場合の救済策は。

A 開示・非開示を決定する際には、理由を付して決定をしなければならないので、審査会の答申を覆す決定を行う際には、正当な理由が必要になります。その決定が、審査請求者の納得がいかない判決となった場合は、行政事件訴訟法による取消訴訟を提起することができる。



### その他質問項目

- 非公開事項に列挙された非公開情報について
- 甲斐市初の市長選について
- 旧緑化センターと木質バイオマスについて
- 夫婦ともに職員の処遇について



# 特別委員会レポート

第3回定例会までに開催された各特別委員会の活動(調査)状況をお知らせします。

## 山梨県緑化センター跡地活用特別委員会

日付	特別委員会の内容
令和2年7月9日	山梨県緑化センター跡地活用事業について
令和2年8月27日	議案第57号 令和2年度甲斐市一般会計補正予算(第4号)

## バイオマス産業都市構想特別委員会

日付	特別委員会の内容
令和2年8月12日	木質バイオマス発電事業の事業化延期について

※ 林業事業者の倒産により木材不足が生じるなど、コロナウイルスの影響により事業化が延期になりました。

## 議会防災訓練を実施

市議会では、8月30日の市総合防災訓練に併せて、議会防災訓練を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により規模を縮小して実施したため、本部長（議長）、副本部長（副議長）による市議会災害対策本部設置訓練と、全議員から情報伝達・安否訓練を行いました。

## 特集『輝く仲間たち』への掲載記事募集中

市内で活動している方（団体）であれば、年齢・性別・職種等を問わず、活動内容を掲載することが可能です。詳しくは、市議会ホームページまたは、議会事務局まで問い合わせください。

甲斐市議会事務局 庶務・議事係 TEL055(278)1673

## 議会を傍聴してみませんか！

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人名簿に氏名・住所・年齢を記入していただくだけです。議会を傍聴することは市政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。

なお、現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴制限をかけることもありますので、ご確認ください。

### 令和2年 第4回定例会 の日程(予定)

※日程等に変更がある場合もあります。  
※お気軽にお越しください。

※傍聴に際し、手話通訳が必要な方は、福祉課へお申込みください。

TEL.055-278-1691

FAX.055-276-2113

メール:kai-shuwa@i.softbank.jp

日	月	火	水	木	金	土
12/6	7	8	9 本会議 (議案上程等) 10:00～	10 厚生環境常任委員会 9:30～ 建設経済常任委員会 13:30～	11 総務教育常任委員会 9:30～	12
12/13	14 委員会予備日	15 本会議 (採決・代表質問) 10:00～	16 本会議 (代表質問) 10:00～	17 本会議 (一般質問) 10:00～	18 本会議 (一般質問・採決等) 10:00～	19

\*\*\*引越しのお手伝い致します\*\*\*

## 不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

## リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)

☎0551-28-6262

出張回収にも伺います！お気軽にお電話ください。

## 有料広告

### 甲斐市商工会「かいてき住まいの応援団」相談窓口

住まいのお困りごとは、信頼の地元工務店で！

家のリフォームから、  
造園・外構・快適住環境整備まで  
あらゆる住まいの相談にお応えします！  
ご相談は、商工会へ！



【ご相談窓口】 甲斐市商工会 経営支援課  
甲斐市篠原2710-1 ☎055-276-2385

### 議会広報常任委員会

委員長 滝川 美幸	委員 加藤 敬徳
副委員長 谷口 和男	委員 小澤 重則
委員 伊藤 毅	委員 長谷部 集

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)  
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>

